

「子育て支援・少子化対策に関する県民意識調査」の実施について

1 趣 旨

「やまぐち子ども・子育て応援プラン」の改定や、今後の施策展開に向けた基礎資料とするため、県民意識調査を実施するもの。

2 調査の概要

(1)調査地域	山口県全域
(2)調査対象	県内に居住する20歳以上50歳未満の男女
(3)標 本 数	3,000人（男女各1,500人）
(4)抽出方法	住民基本台帳からの層化無作為抽出（全市町より抽出）
(5)調査方法	郵送によるアンケート
(6)調査期間	平成30年11月下旬～12月中旬 ※3週間程度の予定

3 設問設定

(1)基本的考え方

- 県民意識やライフスタイルの変化を把握するため、前回調査(H25)などと比較できるように設定する。
- 併せて、新たなニーズに対応した調査項目を設定する。

(2)調査内容（H30）

項 目	設問数	計
① 回答者の属性		
② 子育ての経験、子育ての負担感	3	27項目
③ 結婚・男女関係・生き方等についての考え方	1	
④ 子育て支援・少子化対策についての県民ニーズ	4	
⑤ 結婚のきっかけ、理想の子どもの数【既婚者対象】	6	
⑥ 結婚の意向、結婚をしない理由等【未婚者対象】	5	
⑦ 子育てと仕事との両立、子育て支援制度の利用状況 子育ての経験から感じていること等【子どもを持つ既婚者対象】	7	
⑧ 家庭の日の認知度	1	
⑨ 自由意見		

<新たな調査項目>

※国調査（H26 内閣府調査「結婚・家族形成に関する意識調査」）により、全国の数字が出ていて、山口県でも数字を把握した方が、今後の施策展開を考える上で、有益と思われる3つの項目を追加した。

- 妊娠出産に積極的になる要素（どのようなことがあれば子どもを欲しいと思うか）
- 結婚生活を送る上での不安要素（何が結婚に向けてハードルになっているか）
- 結婚に向けた積極的な対応をとる年齢（未婚のターゲット層を把握するため）

4 調査結果

子育て文化審議会で報告するとともに、ホームページ等で公表する。